

## 「モチモチの木」定期テスト対策練習問題①

年	組	番	名前
---	---	---	----

だい1のばめん「おくびょう豆太」のぶぶんをよんで、もんだいにこたえましょう。

問1 「豆太ほどおくびょうなやつはいない」とありますが、豆太のどんなようすが「おくびょう」なのですか。お話の中から35字でぬき出して「～ところ」とつながるようにこたえましょう。

問2 豆太が夜中に一人でせっちんに行けないのはなぜですか。つぎの中からただしいものをえらび○でかこみましょう。

ア：両手を「ワァッ！」とあげる　じさまがこわいから

イ：表にある大きなモチモチの木がこわいから

ウ：とうげのりょうし小屋に、じさまと二人しかいないか

エ：くまが　おそろしいから



問3 豆太がどんなに小さい声で「じさまあ。」と言っても、「しょんべんか。」と、すぐ目をさましてくれる じさまのようすから、どんなことが わかりますか。つぎの中から 正しいものをえらび○でかこみましょう。

ア：小さい声でも目をさましてしまう こわがりなようす

イ：いつもおこされてしまって、いらいらしている ようす

ウ：豆太がかわいそうで、かわいいと おもっている ようす

エ：どうして豆太はおくびょうなのか、ふしぎに おもっている ようす

問4 豆太のおとうが、きもすけだったことがわかるのは、おとうが どんなことをしたからですか。お話の中から7字でぬき出してこたえましょう。

問5 じさまが、きもすけだったことがわかるのは、じさまが どんなことをしたからですか。お話の中から20字でぬき出してこたえましょう。



だい2のばめん「やい木い」のぶぶんをよんで、もんだいに ことばをぬき出して21字でこたえましょう。

問6 「モチモチの木」とは、なんのことですか。お話の中の ことばをぬき出して21字でこたえましょう。

問7 「その実をじさまが木うすについて」とありますが、「その 実」とはどんな実ですか。お話の中からぬき出して11字で こたえましょう。

問8 じさまがつくってくれるもちが おいしいようすがわかる ぶぶんを、お話の中からぬき出して15字でこたえましょう。



問9 「やい木い、モチモチの木い！実い落とせえ！」と言っている豆太のようすから、どんなことがわかりますか。つぎの中からただしいものをえらび○でかこみましょう。

- ア：昼間はいばっているようす
- イ：夜になるといばっているようす
- ウ：昼間にこわがっているようす
- エ：昼間におこっているようす

問10 夜中の「モチモチの木」は、どんなようすだと豆太はおもっていますか。「～ようす」とつながるように、お話の中からぬき出して27字でこたえましょう

問11 「いい夜だ」「しかやくまめらが、・・・ねっこけてやがる」と、じさまが豆太に言うのはなぜですか。つぎの中からただしいものをえらび○でかこみましょう。

- ア：豆太にあんしんして ねてほしいから
- イ：しかやくまに、みつからないため
- ウ：豆太に夜がすきになってほしいから
- エ：豆太があんしんして しょんべんするため



だい3のばめん「霜月二十日のばん」のぶぶんをよんで、もんだいにこたえましょう。

問12 霜月二十日のうしみつには、なにがおこりますか。お話の中からぬき出して12字でこたえましょう。

問13 モチモチの木に灯がともるのは、なぜですか。「～だから」とつながるように、お話の中からぬき出して8字でこたえましょう。

問14 モチモチの木に灯がともるのを見ることができるのは、どんな子どもですか。2つ、お話の中からぬき出してこたえましょう。



問15 「……それじゃあおらは、とってもだめだ……。 」と  
言ったときの豆太の気持ちとして、ただしいものをつぎの  
中からえらび○でかこみましょう。

ア：おらはべつに、見たくないなあ

イ：おとうと、じさまはずるいなあ

ウ：おらも 見たかったなあ

エ：なんとかして 見てやるぞ

問16 「冬の真夜中に、たった一人でモチモチの木を見に出る」  
ことを、豆太はどんなことだとおもっていますか。2つお話  
の中からぬき出してこたえましょう。

問17 「まるでそれは、ゆめみてえにきれい」とありますが、  
「それ」とはなんのことですか。つぎの中からえらび  
○でかこみましょう

ア：昼間のモチモチの木

イ：夜のモチモチの木

ウ：灯がともったモチモチの木

エ：山の神様



問18 豆太は、いつだったらモチモチの木に灯がともるのを見ることができるとおもっていますか。お話の中からぬき出して2字でこたえましょう。

ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書



# 「モチモチの木」定期テスト対策練習問題①

## (解答)

問1 夜中には、じさまについてってもらわないと、一人じゃしょうべんもできない(ところ)

問2 イ

問3 ウ

【かいせつ】「豆太がかわいそうで、かわいかったからだろう。」とかかかっていることから わかるよ。

問4 くまと組みうち

問5 きもをひやすような岩から岩へのとびうつり

問6 小屋のすぐ前に立っているでっかいでっかい木





問7 茶色いぴかぴか光った実

問8 ほっぺたが落ちこちるほどうまい

問9 ア

【かいせつ】「昼間はいばってさいそくしたりするくせに、夜になると・・・もうだめなんだ」と書かれていることからわかるね。

問10 おこって、両手で、「おばけええ！」って、上からおどかす（ようす）

問11 エ

【かいせつ】「言ってくれなきゃ、とっても出やしない」と書かれていることから、じさまが そういうふうに言ってくれないと、豆太はしょんべんが出ないことがわかるね。

問12 モチモチの木に灯がともる



問 | 3 山の神様のお祭り（だから）

問 | 4 ・一人の子ども  
・勇気のある子ども

問 | 5 ウ

【かいせつ】「じさまも、おとうも見たんなら自分も見たかったけど」とかかかれていることからわかるよ。

問 | 6 ・とんでもねえ話  
・ぶるぶる

問 | 7 ウ

【かいせつ】「それ」のすこし前にかいてある、「木のえだえだの細かいところにまで、みんな灯がともって、木が明るくぼうっとかがやいて」からわかるね。

問 | 8 昼間



ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書

ゆみねこの教科書

